

■ アブセンティーズム

休職率

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
1.0%	1.0%	1.1%	1.1%

■ プレゼンティーズム

仕事のパフォーマンス指数

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
94.0%	93.8%	94.0%	93.9%

【仕事のパフォーマンス指数】

“Work Limitations Questionnaire(WLQ)”の日本語版「WLQ-J」をベースに算出しています。
「WLQ-J」では、個人の健康状態や感情的な問題が仕事のどのような面に影響を与えているかを調査することができます。「時間管理」「身体活動」「集中力・対人関係」「仕事の結果」の4つの分野の計25問で構成された質問票で、質問の回答を元に、個人の健康上の問題に起因する仕事上の制約を把握し、特定のアルゴリズムで集計を行うことで生産性の推計が可能なツールです。

■ワークエンゲージメント

毎年6月に実施する全従業員による職場力アンケートによりエンゲージメントを測定
 24年度目標：肯定回答率58%以上（※2022年度より調査開始）

2022年度	2023年度	2024年度
58.0%	52.0%	59.0%

■設問構成

